



商工
いといがわ

糸魚川



6

No.502
2017 June

ひすいの街めぐり 109

「根知のホタル」

6月に入ると、いよいよホタルの季節です。

糸魚川には、早川や大野など、ホタルの群生地が沢山ありますが、今回の写真は根知の下根地農村公園のホタルです。夕方に舞い始めて午後8時頃には沢山のホタルが乱舞します。

ホタルが舞い始めると、暑い夏がもうそこまで来ていると感じます。

(写真撮影：高橋広報委員)

がんばろう糸魚川!!

糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-18



平成29年度『姫の国プロジェクト』

地域ブランドの商品開発・販路開拓に向けスタート!!



当所では昨年度より「奴奈川姫」を地域資源とした地域ブランドの商品開発・販路開拓に向けて進めている「姫の国プロジェクト」特別委員会（樋口一二三委員長：ありがたや代表）についての第1回委員会を6月2日にスタートさせました。

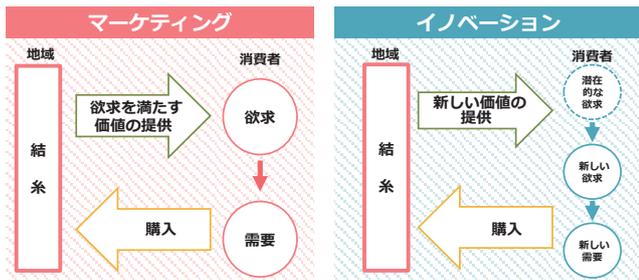
本ブランド化事業では、奴奈川姫のイメージを表現したマスターブランド「結糸（むすびいと）」のコンセプトに基づいた商品開発に取り組んで行く予定としており、会員事業者とともに「ものづくり」と「デザイン」の視点から、専門家を交え推進して行く予定です。

本事業を推進するポイントを紹介いたします。

持続的な地域ブランドにする 主要な条件



本事業におけるポイント



顧客は求めていた製品・サービスが目の前に提示されるので自然と買いたい気持ちになる

- ・客目線でのブランド開発
- ・消費者ニーズに対し、解決策となる商品の提示
- ・既存商品のブラッシュアップ
- ・現在あるものを売っていく「イマ」の視点

まだ顧客が気がついていない欲求そのものから生み出す

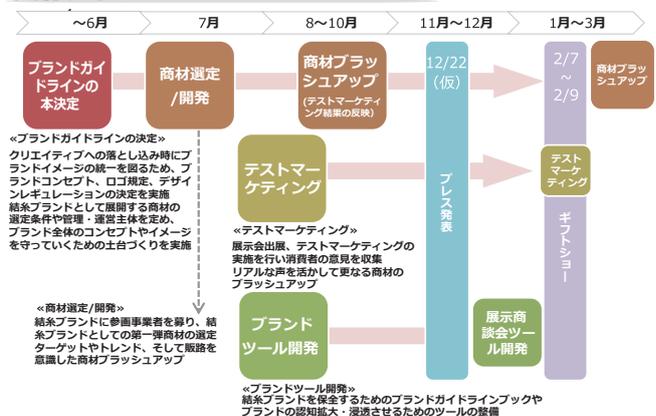
- ・地域目線でのブランド開発
- ・これまでにないものの創出を目指す
- ・新しい価値を消費者に提供する「ミライ」の視点

本年度の要点

	マーケティング	イノベーション
商品開発	<ul style="list-style-type: none"> ・“差別化ポイント”が明確になっていること ・ターゲットに刺さる商品であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・“糸魚川らしさ”“奴奈川姫らしさ”を取り入れた商品であること ・事業者間のコラボレーション
販路開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・無理がなく実現可能なトライをすること ・消費者の意見を迅速に反映させること ・ターゲットを意図した販路を選定すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな販路の可能性を探る
クリエイティブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットに刺さるクリエイティブであること ・委員の方々が“好きになる”クリエイティブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までになかったクリエイティブにチャレンジする ・糸魚川ならではの価値を伝える

本年度は①商材の決定②テストマーケティング③展示・商談の流れで進める予定です。主なスケジュールは下記のとおりです。

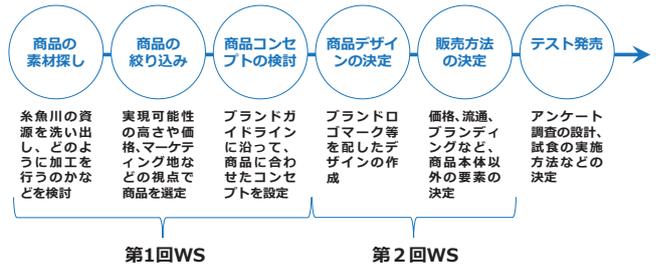
実行プラン



本年度の要旨-2 商材選定/開発

商品開発の流れ

下記の流れに沿って地域の資源を発掘しつつ、それを活かせる商材を選定し、商品開発を行います



テストマーケティング

開発した商材でテストマーケティングを実施し消費者の反応、市場の評価、意見を収集しさらなる商材ブラッシュアップにつなげます



テスト販売に際しては、より効果的に消費者の反応を捉え、クリエイティブ面のポインツを推進していきたいです



さらなる商材ブラッシュアップ

- ・目標販路設定の見直し
- ・差別化ポイントの見直し、強化
- ・トライアル商談の実施

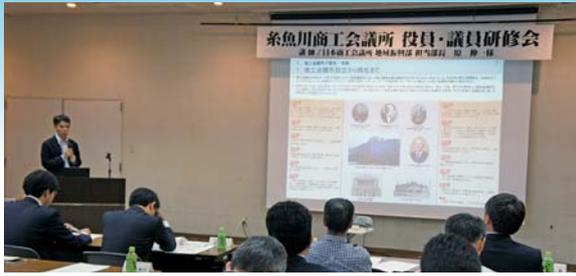
現在、下記の商品について開発の検討を進めています。①糸魚川産ヒスイパウダーを活用した商品②糸魚川産よもぎを活用した



美容商品③糸魚川の湧き水を使った袋しぼりの地酒④糸魚川産ヒスイを活用したアクセサリー⑤糸魚川産の素材を活用した勾玉型の食品⑥糸魚川産の素材を活用したスイーツ⑦糸魚川産の綿、藍染め、ヒスイを活用

した衣類⑧糸魚川産わさびを活用した食品⑨糸魚川産間伐材を活用した商品 ほか

新体制となって役員・議員研修会開催



6月9日、ヒスイ王国館を会場に「役員・議員研修会」を開催しました。今回の研修会は常議員からの提案もあり、昨年10月の役員改選を機に開催にいたりしました。日本商工会議所 地域振興部 原 伸一担当部長を講師に、「商工会議所議員としての役割等について」、「重要政策課題の動向について」約1時間の講話をしていただきました。研修会の後は講師を交え議員間の懇親を図りました。3年の役員改選期を目安に今後も定期的な開催を行っていく予定です。

県連通常総会開催

去る5月22日、新潟県商工会議所連合会の平成29年度通常総会ならびに第1回会頭会議がホテル国富アネックスで開催されました。

県内の16商工会議所の会頭・専務理事ならびに県連事務局の40名近くが参加し、県連合会の平成28年度事業報告、収支決算と平成29年度事業計画、収支予算案が審議され、すべての議案が全会一致で承認されました。

例年通常総会は新潟市において開催されておりますが、昨年末の火災により被災した糸魚川を励まそうと糸魚川を総会会場に選定し、糸魚川商工会議所が会場手配などに協力いたしました。

総会前には当所職員の案内で被災地域を歩いて視察、皆さん被害の大きさに驚いておられました。



会頭会議からは、開催地としての歓迎の気持ちを表すため、当所副会頭も参加し、米田市長の「被災からの復興に向けて」の講話をいただき、懇親会においても皆さん糸魚川の食材を使った料理やヒスイカクテル、地酒で楽しく歓談をいただきました。

広域商・六商工連 総会開催

6月8日、中心市街地5つの商店街で構成する広域商店街(会長 小坂功本町通り商店街理事長)と5つの商店街に押上寺町商工連盟を加えて組織する六商工連合会(会長橋立潤白馬通り商工発展会会長)は同日平成29年度総会を開催しました。両総会で全議案が承認され、大火で影響が大きかった本町通りと広小路商店会の会費減免などが決まりました。

広域商店街の総会では、日本海口まわーる(賑わい創出事業)の取組みを中心に、イベント的な一過性の賑わいだけでなく個々の商店にお客様呼び込むことが必要だと参加者から声があがっていました。



塩尻商工会議所工業部会が来糸

明星セメントを視察

6月9日、塩尻商工会議所工業部会が大火のお見舞いを兼ねて吉江慎太郎部会長(株式会社東陽 社長)ほか7名で明星セメント(株)糸魚川工場を視察しました。会社説明を聞いたのち工場内を丁寧に案内いただきスケールの大きさや産廃をセメント原料として再利用するリサイクル事業の取り組みに驚きの様子を見せていました。

見学のあと当所木島吉朗工業部会長から大火発災時



の様子を説明いただき被災現場を案内してもらいました。そして視察最後はやっぱり海の幸。糸魚川の食を満喫してもらいお土産をたくさん手にして帰っていかれました。

正副会頭会議

5月15日

◎日程調整

姫川港整備促進同盟会・姫川港利用者協議会合同総会、糸魚川税務署管内青色申告会連合会通常総会、糸魚川国際人材サポート協会総会 ほか

◎経営発達支援計画 平成28年度評価委員会の日程調整について

◎アクサフォーラムの開催について

◎第14回中国夏休み国際交流スクールの後援・協賛について

◎新潟県商工会議所連合会総会のスケジュールについて

ほか

6月1日

◎日程調整

新潟県信用保証協会中小企業・小規模事業者支援連携会議、上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会総会、北陸新幹線沿線都市民間交流会議、県内産業要望活動、中央産業要望活動、地域高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会 新潟県要望、中央要望、第26回日本海クラシックカーレビュー ほか

◎新入会員承認、会員の異動について

◎役員・議員研修会について

◎糸魚川地域審議会委員の推薦について

◎消費税の申告について ほか

本町通り商店街再興の勉強会が始まる

4月14日の本町通り商店街関係者で集まり、懇談会の中で合意された「本町通り景観まちづくり勉強会」が5月12日より始まり6月末までに5回程度開催する予定です。第1回目の勉強会には約40名の方が参加しました。糸魚川市の提案をもとに、疑問点や要望等どうしたいか、どのようにしたらできるかなど、協議を行っています。6月上旬には高田の雁木や南魚沼市の牧之通りなど視察を行い、各地域でどのように取り組んでいるかなどお話を伺いました。新しく建物を建てるルールは、通り全体のルールとなり、被災にあわれなかった建物も建て替えるときは同じルールが適用されるため、長期間でみると統一した街づくりが行われることとなります。いままで慣れ親しんだ本町通りを近隣住民や市内外の多くの人に利用していただけるように引き続き協議を行っていきます。

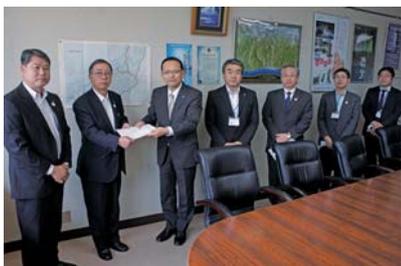


高校新卒者の求人と雇用を ハローワーク福原所長、3高校長が要請

来年3月高校卒業見込みの就職希望者に対し、ハローワーク糸魚川の福原所長、市内3高校の学校長から地元事業所の積極的な求人と雇用の依頼があり、猪又会頭、永江副会頭が要請を受けました。

例年は応募先検討時期が7月中旬ですが、求人数が例年十分でないことから、早期の求人申し込みをお願いしたい等の要請もありました。

会員事業所の皆様からも地元への若者定着のためにも、積極的な雇用をお願いします。



生産性向上を図る IT活用セミナーを開催

5月24日、30日の2日間、(資)コンサルツノヴァーレ代表の時山正先生をお迎えし、ITを活用した生産性向上セミナーとIT導入補助金の説明会を開催しました。



統計によると日本の一人あたりの労働生産性は1970年以降、主要先進7カ国でずっと最下位であり、低い労働生産性を多大な残業と人海戦術でカバーしてきたとのこと。今後いまままでと同じ量の仕事を行う場合、少子高齢化・労働人口の減少により業務の効率化による労働生産性の向上は必須となります。そのために経営管理や人事労務管理など業務は少人数、短時間でリアルタイム管理を行う時に、また、メニュー開発やオペレーション設計、集客販売などのメイン業務は無駄の排除にそれぞれITを利用すること効率が高く、効果が現れます。また、各社のIT導入したいことについて聞き取りを行い、効果の検証やアドバイスをされ、参加された方はITの活用方法についてヒントを得たとの感想をいただきました。

新潟労働局からのお知らせ 事業主の皆様・有期労働契約で働く皆様へ

「無期転換ルール」とは、平成25年4月以降の有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約に転換できる制度です。

詳しくは、厚生労働省ホームページ「無期転換ポータルサイト」でご確認ください。

【問合せ先】

新潟労働局雇用環境・均等室 TEL 025-288-3527

小規模企業者専用のカードローン

miniカード

創業者枠100万円

一般枠300万円



中小企業とともに歩む身近なパートナー



新潟県信用保証協会

新潟 信用保証

検索

上越支店 / 上越市新光町1丁目10番20号
(上越商工会館内) ☎025(523)7225

平成28年度経営発達支援計画・事業評価委員会の報告について

当所は、平成27年7月に経済産業大臣の認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、平成28年度事業の評価委員会を下記のとおり開催しました。その概要を以下の通り報告します。

- | | |
|--|---|
| <p>1. 日時 平成29年6月2日(金)
10:00~12:00</p> <p>2. 場所 糸魚川商工会議所 役員室</p> <p>3. 出席者(委員7名・事務局7名)
委員 猪又史博 氏(糸魚川商工会議所 会頭)
" 田辺栄三 氏(糸魚川商工会議所 副会頭)
" 山岸美隆 氏(糸魚川商工会議所 副会頭)
" 永江善昭 氏(糸魚川商工会議所 副会頭)
" 池田 隆 氏(糸魚川市産業部 商工農林水産課長)
" 山崎和俊 氏(糸魚川市産業部 商工農林水産課 企業支援室 商工労政係長)
" 小松俊樹 氏(長岡大学教授 中小企業診断士)
事務局 田鹿専務理事、北村事務局 局長ほか経営支援課職員 5名/計7名</p> | <p>4. 評価の概要(平成28年度経営発達支援計画の実施状況について)
・経営指導員の伴走型支援事業について36項目 A評定16 B評定14 C評定6
・地域経済の活性化に資する取り組みについて13項目 A評定13
・他団体との連携・職員の資質向上・事業の評価について13項目 A評定13</p> <p>5. 委員個別意見
・統計データ等は、小規模事業者に広く情報提供すること。
・目標値を設定し達成しなかった項目は、達成するよう改善を図ること。
・ソフトを活用して業務の効率化を図ること。
・何でも相談できる気軽な相談所として活動すること。</p> <p>※事業の詳細を記載した報告書は、紙面が多いため当所ホームページにて公表いたしますのでご覧ください。</p> |
|--|---|

若者のアイデア実現に向けて チーム糸魚川若者会議提案発表会 開催

5月15日(月)、チーム糸魚川若者会議提案発表会がヒスイ王国館で行われました。チーム糸魚川の平成29年度総会に引き続いて行われたもので、昨年7月に加盟団体から概ね35歳以下のメンバーで構成された若者会議では、自分(若者)が暮らしやすい「まちづくり」に向けて取り組みたいことを4グループに分かれて討議し、具体的なテーマなどをまとめて各グループの成果を報告し、当所の内山職員も発表しました。



共働き夫婦で小さい子どもがいるママを対象とした「ママ友カフェ」、Uターン推進のためにこれから進路を決める中学生・高校生向けの「糸魚川版キャリア教育プログラム」、若者のアイデアを実現・起業を支援する「ビジネスチャレンジ糸魚川」、空き家・廃校舎をリノベーションし市内企業と連携したカフェ・アウトドア事業の4つが発表されました。

チーム糸魚川若者会議は今後も引き続き行われ、提案の実現に向けた取り組みを行う予定です。

ハローワークからのお知らせ

今後の労働力人口の減少が見込まれる中で、経済成長を図っていくためには個々の労働者が生み出す付加価値(生産性)を高めていくことが不可欠です。

このため、企業における生産性向上の取組みを支援するため、生産性を向上させた企業が労働関係助成金(一部)を利用する場合、その助成額または助成率を割増します。

労働関係助成金は、助成を申請する事業所が「生産性要件」を満たしている場合に助成の割増を行います。(計算方法、具体的な助成額または助成率は、各助成金のパンフレット等をご確認ください。)

- ※助成金の支給申請を行う直近の会計年度における「生産性」が、
- ・その3年前に比べて**6%以上伸びていること**
 - または
 - ・その3年前に比べて**1%以上(6%未満)伸びていること**

※この場合、金融機関から一定の「事業性評価」を得ていること

※「生産性要件」が設定される助成金の例

- ・職場定着支援助成金
- ・建設労働者確保育成助成金
- ・両立支援等助成金
- ・キャリアアップ助成金 など

詳しくは、ハローワークまでお問合せください。

【問合せ先】

ハローワーク糸魚川 TEL 025-552-0333



夏祭り告知



○第42回糸魚川おまんた祭り

- ・とき 7月29日(土) 本祭
- ・内容 山車太鼓、子供みこし、金管・吹奏楽奏、ダンスパフォーマンス、大市民流しなど

○糸魚川本町通り歩行者天国

- とき 7月25日(火)もしくは28日(金)に開催の予定です。

○駅前商店街祇園祭&寺町琴平社宮の夜店

- とき 7月19日(水)



私の意図 316

一般社団法人 糸魚川青年会議所
 創立 50 周年実行委員会実行委員長
(株)真砂電機製作所 山田 卓矢



●糸魚川青年会議所 創立 50 周年を迎えて●

糸魚川青年会議所が誕生し 50 年という節目の年を迎えました。創立 50 周年を迎える本年は、半世紀にわたって続いてきた糸魚川 JC の歴史を振り返り、日頃より我々の活動にご理解、ご支援いただいている地域の皆様、これまでの歴史を築いてこられた先輩諸氏、県内外の同志へ感謝の気持ちを伝えるとともに、更なる未来に向けた我々の意気込みを示していく必要があると考えています。

本年度は、創立 50 周年実行委員長を拝命しました。2017 年度スローガン『Get a Chance!』の下、自分自身はもちろん、多くの後輩たちの成長に繋がる Chance を掴めるよう全力で挑戦し、行動するとともに、自分自身を成長させてくれた糸魚川 JC に心から感謝し、先輩諸氏から脈々と受け継がれてきた想いをしっかりと後輩たちに託していけるよう誠心誠意、務めて参ります。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています

★新入会員紹介★

本コーナーは、平成 28 年度から新たに入会した会員を順番に紹介しています

糸魚川きぼう法律事務所

糸魚川市大町 1-7-11 ヒスイ王国館内 電話 555-7745
 H28.11 月入会

平成 24 年 8 月に糸魚川駅前にオープンした法律事務所です。借金や離婚、相続、交通事故などのお悩みごとをうかがい、裁判手続きの代理をしております。また、青年会議所やライオンズクラブの会員等として、微力ながらまちづくりのお手伝いをさせていただいています。



(2 代目所長 弁護士 小出 薫)

＝多くの会員、大きな力＝企業を育て、地域を伸ばす＝困ったときは、商工会議所

商工会議所では新規会員事業所を募集中です

～未加入事業所をご紹介ください～

糸魚川市内で事業を営まれている商工業者（法人・個人・協同組合・団体等）の方は、規模・業種や本支店を問わずご加入いただけます。

糸魚川地域、自社の事業発展のために、会議所各種サービスをご活用ください。

＝多くの会員、大きな力＝企業を育て、地域を伸ばす＝困ったときは、商工会議所

『欲しいもの』と『似たようなもの』



先日、関わっている地域産品の相談で大手チェーンのバイヤーさんに会ったときのことで、バイヤーさんが言うには「その地域のものは、なかなか欲しいものがないんです」「似たようなものはたくさんあるんだけどね」。

「ここで言う欲しいものとは、彼が考える「売れるモノ」のことです。似たようなものというのは、同じような素材、同じような加工法、同じような商品形態をとっているけれど彼は売れないと考えているものです。この「売れる」と「売れない」の間にはどんな一線があるのでしょうか。

私自身もいろいろな地域へ伺って事業者さんと話していて「欲しいものと似たようなもの」の違いを実感することがあります。例えば地域の農産物や海産物を使って「こんな加工食品をつくってみてはいかがでしょう？」と提案すると「それはもうつくりました。でもそんなに売れていません」という答えが返ってくるものが珍しくありません。そのとき私はいつも「それはただつくってみただけでしょ」と思うのです。

各地商工会議所の講演会などで何度か一緒にさせていただいたローソンのバイヤーである稲葉潤一さんは、売れる商品をつくるためには「創って」「作って」「売る」という 3 つの要素が欠かせないと言います。1 番目の「創って」とは製造のことではなく、「想定したターゲットや消費シーンに対して価値を明確にすること」。商品コンセプトやデザイン、ネーミングなどをきちんと考え抜いていることを指します。

2 番目の「作って」は製造・生産です。コストと品質と納品（いわゆる QCD）を安定させることです。3 番目の「売る」は、プロモーションです。想定したターゲットに対して、その商品の持つ価値の情報をきちんと伝えることです。大衆向けにはテレビなどのメディアを使った広告宣伝から、小規模には近所の口コミやインターネット、SNS を使ったお金をかけないものまで幅広い手法があります。

先に挙げた事例では、この 3 要素のうち 2 番目だけを行っており、1 番目と 3 番目が全くできていないと感じました。出来上がったものは似ていても、売れるものにはなりません。そもそも 1 番目の「創って」がちゃんとできていないと、価格設定や販売チャネルに加えて、3 番目のプロモーションの方向性などが決められないはずなのです。そこを考えないで商品ができていくということは、単に「作った」だけだといえます。

似たようなものだから、そこまできちんとつくっていても売れるんじゃないかとも考えがちですが、売れ行きが全く違ってくることは珍しくありません。例えば、素材やデザインはともに入っているけれどサイズが全く合わない T シャツがあったら買いますか。そういう話なのです。



日経 B/P 総研マーケティング戦略研究所 上席研究員
 渡辺 和博 / わたなべ かずひろ

日経 B/P 総研マーケティング戦略研究所 上席研究員。1986 年、筑波大学大学院理工学修士課程修了。同年、日本経済新聞社入社。日経パソコン、日経ビジネス、日経トレンドイなど IT 分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国各地の商工会議所などで地域振興や特産品開発のための講演・コンサルを実施。消費者視点のものをテーマに地域発のヒット商品育成を支援している。

中小企業相談所コーナー

振興委員と指導員の

巡回ペア訪問



四季咲和房いち
古市常樹さん

振興委員の高松さんと6月21日広小路通りに新規開店した四季咲和房いち(しきさいわぼう)を訪問しました。

この度創業を果たした店主の古市常樹さんは、青海のご出身で東洋大学応用化学科を卒業された理系男子ですが「学生時代より興味があり将来自分の店を持ちたくて飲食・サービス業に就職しました。」と、いずれは地元で自分の店を持ちたいと料理の世界に飛び込んで25年、リゾートホテルや温泉旅館で板前の修業と経験を重ね、この度広小路通りに四季咲和房いちを開店しました。

広小路通りに店舗が見つかり、1月より改装工事を予定していた矢先の糸魚川大火で、一面焼け野原となった店前の風景を見て「ここで創業して大丈夫だろうか」と不安もよぎったそうですが、「被災した街に1店でも店の明かりが灯れば」と開店を決意したとのこと。

お店は、糸魚川の食材を主とした本格和食や創作和食を糸魚川五蔵の地酒で楽しむ店で「手間ひまかけた仕込みや隠し味など自慢の料理ですので、ぜひ四季咲和房いちの味をご賞味ください。」とのこと。

大火後の新規創業者となる四季咲和房いちの繁盛が、通りや街に賑わいをもたらしてくれるものと期待します。



左：高松振興委員 右：古市さん

四季咲和房いち

所在地 糸魚川市本町2-8(広小路通り)
電話 556-9101
営業時間 16:00-23:00
定休日 日曜日

振興委員 高松登志男
経営指導員 鈴木 祐恭

相談所コーナー

平成29年4月に中小企業庁より2017年版「中小企業白書」と「小規模企業白書」が公表されました。

国内全体では「大企業1.1万人・従業員数1,433万人」「中規模企業55.7万人・従業員数2,234万人」「小規模企業325.2万人・従業員数1,127万人」と、企業数では大企業が全体の0.3%、中小企業が99.7%を占めており、従業員数では大企業が全体の30%、中小企業が70%を占める結果となりました。

商工会議所は、99.7%を占める中小企業の支援機関で、平成26年に成立した小規模基本法を受けて平成27年より特に小規模企業の経営支援に重点を置いています。

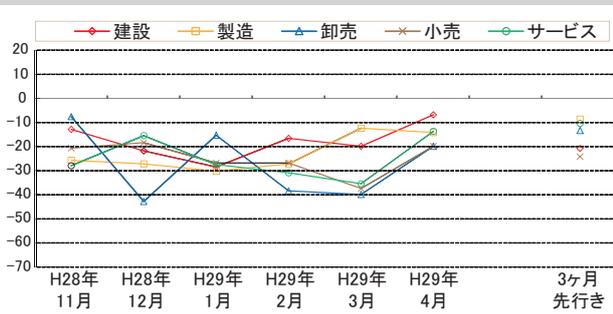
白書は、中規模・小規模企業それぞれの現状とテーマ別の分析で構成され、経営に役立つ情報が掲載されていますので、ぜひご活用ください。

中小企業庁ホームページで閲覧、ダウンロードできます。

経営指導員 / 鈴木 祐恭

CCI-LOBO (商工会議所早期景気観測システム) 北陸地区産業別業況DI

H29年4月の概要



○全産業の業況DIは、前月と比べ改善。産業別にみると、製造業で悪化、その他の4業種で改善した。各業種から寄せられたコメントは以下のとおり。

○「堅調な輸出や設備投資の持ち直しなどに伴い、売上は改善したが、人手不足は深刻。正社員の採用はもとより、パート、アルバイト、派遣社員の確保すら難しい」(金属製品製造業)、「カット野菜などの加工品の売上は増加傾向にあるが、物流コストの上昇が顕著。販売価格への転嫁は難しく、採算が圧迫されている」(農産物卸売業)、「堅調な民間工事や補正予算による公共工事の発注増で、売上は改善した。公共工事は今後も堅調に推移する見通し」(建築工事業)

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べほぼ横ばいの見込み。産業別にみると、製造業、卸売業、サービス業で改善、その他の2業種で悪化の見込み。

いといがわ 地域経済三二情報

項目	単位	28年1月 ~12月	A 29年1月	B 28年1月	前年A・傾向 同月B	
1	市内金融機関預金高	百万円	197,496	192,465	102.6	
	市内金融機関貸金高	百万円	69,156	69,054	100.1	
2	当所管内から国民生活金融公庫へ普通貸付件数	件	26	1	2	50.0
	同貸付金額	千円	243,450	600	20,000	3.0
3	当所マル経資金申込件数	件	16	1	0	—
	同申込金額	千円	81,650	5,000	0	—
	市振興・景気/県産育資金申込件数	件	0	0	0	—
4	同申込金額	千円	0	0	0	—
	糸魚川職安管内 月間有効常用求人数	人	8,340	693	702	98.7
5	糸魚川職安管内 月間有効常用求職数	人	6,852	563	623	90.4
	求人倍率	倍	—	1.23	1.13	0.10
6	糸魚川市 一般家庭	m	6,172,475	654,688	908,799	72.0
	ガス使用量 営業・その他	m	2,847,730	425,610	226,417	188.0
7	糸魚川市 一般家庭	m	3,258,044	270,601	269,993	100.2
	水道使用 営業・その他	m	1,185,695	99,803	101,084	98.7
8	糸魚川市一般住宅建築届出	件	120	5	6	83.3
	()は新築分		(94)	(4)	(6)	66.7
	同店舗併用住宅建築届出	件	2	0	0	—
9	同工場建築工事届出	件	9	1	1	100.0
	糸魚川市人口	人	—	44,345	45,025	98.5
10	同世帯数	世帯	—	17,498	17,509	99.9
	糸魚川IC入出車輻数	台	1,324,830	97,733	90,605	107.9

いといがわバル街 vol.5 告知

開催日時 7月8日(土) 12:00~23:59

〈前売りチケット 3,500円(当日券 4,000円)〉

ネット予約 6月9日(金)~7月5日(水)

店頭販売 6月16日(金)~7月5日(水)

当所でも販売しております。ぜひ、お買い求めください。

＜イベント内容＞

- ・恒例の振る舞い酒
- ・本町通りで土曜楽市の同日開催
- ・上越からバル街専用列車
(乾杯列車)



- ・打ち上げ花火 等イベントも盛り沢山です。

詳しくはインターネットで [いといがわバル街](http://appleseed2002.juno.weblife.me/) と検索

いといがわバル街HP: <http://appleseed2002.juno.weblife.me/>

事務局日誌

2017年5月

- 3日(月) 平成29年度糸魚川市成人式式典
- 8日(月) 糸魚川市復興フォーラム実務者会合
- 9日(火) 糸魚川市租税教育推進協議会定期総会、塩の道経済懇談会事務担当者会議、日本海口まわる 行政との意見交換会
- 10日(水) 経団連総会・糸魚川地域振興局長歓迎会、大糸線利用促進輸送強化期成同盟会幹事会
- 11日(木) 第3回糸魚川市駅北復興まちづくり計画検討委員会、小規模企業振興委員会
- 12日(金) 本町通り景観まちづくり勉強会、能生商工会 第9回通常総会
- 15日(月) 正副会頭会議、第8回復興まちづくりビジョン策定特別委員会、チーム糸魚川総会・チーム糸魚川若者会議提案発表会
- 16日(火) 北アルプス日本海広域観光連携会議総会
- 17日(水) 経営安定相談室
- 18日(木) 新潟県雇用環境整備財団理事会、糸魚川市都市交流協会役員会・総会、青海町商工会 第57回通常総会
- 19日(金) 大糸線利用促進輸送強化期成同盟会三役会及び総会、糸魚川市観光協会糸魚川支部総会
- 22日(月) 県連通常総会、企業経営研究会 個別相談会
- 24日(水) 上越環境科学センター監事会、第1回ITを活用した生産性向上セミナー&IT導入補助金説明会
- 25日(木) 糸魚川市観光協会総会、日本政策金融公庫中小企業事業糸魚川地区懇話会役員会
- 26日(金) 糸魚川雇用促進協議会定期総会、糸魚川ジオパーク協議会幹事会
- 29日(月) 糸魚川法人会通常総会、糸魚川市復興フォーラム
- 30日(火) 糸魚川ジオパーク協議会総会、第2回ITを活用した生産性向上セミナー&IT導入補助金説明会
- 31日(水) 上越環境科学センター理事会

◆◆◆ 7月の予定 ◆◆◆

- ◎7月経営安定相談室 7月19日(水)
- ◎夜間経営相談(毎週月曜日に開催)
7月3日(月)、10日(月) 24日(月) 31日(月)
- ◎正副会頭会議 7月3日(月)、14日(金)

雑感

6月9日午前、事務所の窓から彩雲(虹雲)らしき雲が見えた。生まれて初めて見るものに驚きながら訳も分からず明るい気持ちになれた。調べると昔から彩雲は吉兆とされているようだ。(松)



第5回 技のおすそわけ 知っ得ゼミ

参加店募集!!

昨年実施したお店と参加者から好評を頂いた「知っ得ゼミ」を今年の秋に計画しています。

詳しくは、今回折込みのチラシをご覧ください。



消費税の軽減税率制度の実施について

平成31年10月1日より軽減税率制度が実施されます。消費税の軽減税率制度は事業者の方のみならず、日々の買い物等で消費者の方にも関係するものです。

また、飲食料品の取扱い(売上げ)がない場合や免税事業者の場合も軽減税率制度への対応が必要です。

詳しくは、国税庁や政府広報オンラインなどのホームページ特設サイトでご確認ください。

白嶺分校美化活動

5月31日、新潟県立高田特別支援学校白嶺分校の生徒7名から商工会館の窓拭き、草刈等美化活動をしていただきました。ありがとうございました。



【お願い】会報は事業内、各部署で回覧をお願いします。